

## 2022年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年1月7日

上場会社名 株式会社 ニューテック 上場取引所 東  
 コード番号 6734 URL <https://www.newtech.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 早川 広幸  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長兼管理部長 (氏名) 宮崎 有美子 TEL 03-5777-0888  
 四半期報告書提出予定日 2022年1月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年2月期第3四半期の連結業績（2021年3月1日～2021年11月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期第3四半期	1,906	△11.5	151	△38.1	158	△35.8	103	△39.1
2021年2月期第3四半期	2,153	2.5	244	19.4	246	18.1	170	15.0

(注) 包括利益 2022年2月期第3四半期 103百万円(△39.1%) 2021年2月期第3四半期 170百万円(14.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年2月期第3四半期	54.09	—
2021年2月期第3四半期	88.78	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年2月期第3四半期	3,204	1,945	60.7
2021年2月期	3,236	1,889	58.4

(参考) 自己資本 2022年2月期第3四半期 1,945百万円 2021年2月期 1,889百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年2月期	—	0.00	—	25.00	25.00
2022年2月期	—	0.00	—	—	—
2022年2月期(予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2022年2月期の連結業績予想（2021年3月1日～2022年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,194	1.9	343	△14.4	342	△15.5	236	△20.3	123.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年2月期3Q	2,081,000株	2021年2月期	2,081,000株
② 期末自己株式数	2022年2月期3Q	164,195株	2021年2月期	164,195株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年2月期3Q	1,916,805株	2021年2月期3Q	1,916,805株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、添付資料の「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(追加情報) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの新規感染者拡大の落ち着きにより、国内企業の業績は回復傾向にあるものの、半導体不足による電子部品の品不足や価格高騰が新たに浮上した懸念材料となり、更には直近に発生した新型コロナウイルスのオミクロン株の感染拡大が懸念材料となり、経済活動の見通しは全く不透明であります。こうした状況の中、国内IT関連投資に関しても、新規の設備投資は全体的に落ち込んでおります。このような背景において、当社でも営業活動は在宅勤務やテレワーク及びWEBによる商談並びにセミナー等を推進して、活動を続けておりますが、電子部品の品不足による納期遅延が業績に影響しております。

このような環境の下、当社では利益率の高いハードウェアに付加価値を付けたAI・ディープラーニング、監視カメラ向けストレージサーバやアプライアンス製品の販売に注力しておりますが、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,906,766千円(前年同期比11.5%減)となりました。製品売上に関しては、OEM製品(ミラーカード、小型NAS製品等)の出荷は、485,844千円(前年同期比28.1%増)と増加しましたが、主力のRAID及びNAS製品については、前年に学校向けの大口案件(470,166千円)があり、前年同期比較では大幅に減少し、806,585千円(前年同期比34.3%減)でありました。

これらの結果、ストレージ本体及び周辺機器を含む製品売上高は1,368,585千円(前年同期比20.1%減)となりました。商品売上は、大学向けの一部商品が好調で、207,045千円(前年同期比44.2%増)となり、またサービス売上は、株式会社ITストレージサービスの取扱った他社製品の保守契約も加わり、331,135千円(前年同期比11.2%増)となりました。

以上の結果、損益面につきましては、売上高の減少及び売上総利益率の低下(前年同期比1.5ポイント減)により、営業利益151,222千円(前年同期比38.1%減)、経常利益158,040千円(前年同期比35.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益103,688千円(前年同期比39.1%減)とそれぞれ減益となりました。

品目別の売上高は、次のとおりであります。

品目別	前第3四半期連結累計期間		当第3四半期連結累計期間		前連結会計年度	
	自 2020年3月1日 至 2020年11月30日		自 2021年3月1日 至 2021年11月30日		自 2020年3月1日 至 2021年2月28日	
	金額	前年同期比	金額	前年同期比	金額	前年同期比
	千円	%	千円	%	千円	%
ストレージ本体	1,607,583	5.7	1,292,429	△19.6	2,296,515	1.8
周辺機器	105,078	△21.4	76,156	△27.5	152,905	△13.8
製品小計	1,712,662	3.5	1,368,585	△20.1	2,449,420	0.6
商品	143,549	△18.6	207,045	44.2	272,402	△14.9
サービス	297,666	10.6	331,135	11.2	412,510	10.2
合計	2,153,878	2.5	1,906,766	△11.5	3,134,333	0.2

## (2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して31,648千円減少し3,204,517千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比較して11,173千円減少し3,053,293千円となりました。これは主に、現金及び預金169,591千円、たな卸資産190,207千円、その他91,669千円の増加に対し、売上債権462,337千円の減少等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比較して20,475千円減少し151,223千円となりました。これは主に、建物、工具、器具及び備品等の有形固定資産8,097千円、繰延税金資産11,231千円の減少等によるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末と比較して85,676千円減少し1,194,086千円となりました。これは主に、仕入債務22,841千円、1年内返済予定の長期借入金13,851千円、前受収益9,896千円の増加に対し、未払金15,902千円、未払費用27,999千円、未払法人税等68,976千円、その他16,269千円等の減少によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比較して1,593千円減少し64,964千円となりました。これは主に、長期借入金

1,657千円の減少等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して55,620千円増加し1,945,466千円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益103,688千円の計上に対し、配当金の支払い47,920千円があったことによる利益剰余金55,768千円の増加等によるものであります。自己資本比率は60.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年2月期の通期連結業績予想につきましては、2021年4月14日付の「2022年2月期 決算短信」の連結業績予想において公表いたしました業績予想に変更はございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,003,742	2,173,334
受取手形及び売掛金	804,193	341,855
商品及び製品	37,450	73,922
仕掛品	111,893	109,202
原材料	95,396	251,822
前払費用	9,918	9,615
その他	1,871	93,541
流動資産合計	3,064,466	3,053,293
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	17,863	15,556
工具、器具及び備品(純額)	26,807	21,017
有形固定資産合計	44,671	36,573
無形固定資産	4,280	3,491
投資その他の資産		
投資有価証券	80,366	80,154
繰延税金資産	17,619	6,387
差入保証金	23,767	23,767
長期前払費用	994	849
投資その他の資産合計	122,746	111,158
固定資産合計	171,698	151,223
資産合計	3,236,165	3,204,517

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	130,611	153,453
1年内返済予定の長期借入金	32,817	46,668
未払金	35,389	19,486
未払法人税等	77,830	8,854
製品保証引当金	19,641	19,615
未払費用	62,983	34,984
前受収益	873,166	883,062
預り金	8,904	5,812
その他	38,418	22,149
流動負債合計	1,279,762	1,194,086
固定負債		
長期借入金	59,964	58,307
資産除去債務	6,593	6,657
固定負債合計	66,557	64,964
負債合計	1,346,320	1,259,051
純資産の部		
株主資本		
資本金	496,310	496,310
資本剰余金	510,925	510,925
利益剰余金	959,657	1,015,425
自己株式	△78,265	△78,265
株主資本合計	1,888,627	1,944,395
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,217	1,070
その他の包括利益累計額合計	1,217	1,070
純資産合計	1,889,845	1,945,466
負債純資産合計	3,236,165	3,204,517

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年11月30日)
売上高	2,153,878	1,906,766
売上原価	1,414,253	1,280,871
売上総利益	739,624	625,894
販売費及び一般管理費	495,227	474,672
営業利益	244,397	151,222
営業外収益		
受取利息	10	13
受取配当金	1,923	1,923
為替差益	1,873	881
助成金収入	1,440	2,160
受取販売奨励金	339	4,421
その他	1,351	271
営業外収益合計	6,937	9,670
営業外費用		
支払利息	745	388
売上債権売却損	1,394	2,422
解約違約金	3,098	—
その他	34	41
営業外費用合計	5,272	2,852
経常利益	246,063	158,040
特別損失		
役員退職慰労金	—	10,000
特別損失合計	—	10,000
税金等調整前四半期純利益	246,063	148,040
法人税、住民税及び事業税	63,990	33,055
法人税等調整額	11,895	11,296
法人税等合計	75,886	44,352
四半期純利益	170,176	103,688
親会社株主に帰属する四半期純利益	170,176	103,688



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年11月30日)
四半期純利益	170,176	103,688
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△149	△147
その他の包括利益合計	△149	△147
四半期包括利益	170,027	103,541
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	170,027	103,541
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りについて)

新型コロナウイルス感染症拡大が当社グループの業績に与える影響は軽微であり、当第3四半期連結累計期間以降も重要な影響がないという仮定に基づき会計上の見積りを行っております。

しかしながら、本感染症の収束時期は不透明であり、今後の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に影響を及ぼす可能性があります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。